

# 地球

第一卷第二號

大正十三年三月卅一日發行

寫真版 シウス、フムホルト(第一卷四版)

震災寫真 西園寺公別邸の龜裂(第一卷)  
谷峨隧道の崩壞(五版)

## 目次

### 關東地震研究

四、シウスよりフムホルトへ地震成因説の新轉向……………  
理學博士 小川 琢 治

北樺太シユミツト半島探檢記(下)……………  
理學士 横山 次 郎

世界石炭鑛業に就て……………  
理學士 石川 成 章

紀伊日高郡南部町界の洪積統……………  
理學士 中村新太郎

蘭領ボルネオの金剛石……………  
春木篤 夫

爪哇の砂糖(シヤシヌウ)……………  
理學博士 松山基範

地球の生れるまで(二)……………  
理學博士 松山基範

### 雜報

### 新刊紹介

### 質疑應答

ブリュックナーの周期、水路としてのダニユープ、

京都帝國大學理學部

地球學教室內

地球學團

第一卷第三號(豫告)

寫眞版

伊東町津波の跡、眞鶴驛附近の地之り

(第一卷六版)

關東地震研究

五、深發地震の本性(上)

理學博士 小川 琢治

六、地震と鑛山

工學博士 井手 健六

滿洲の火山に就て

文學士 田中 秀作

歐洲に於ける國境の變移地帶

アンステッド

地殼變動と放射能

ジョーリー

宮古島の結婚と祭禮

京大文學部講師 ネプスキ

(講話) 地球の生れるまで(三)

理學博士 松山 基範

(雜報)

高等教員檢定試験の指定參考書に就て、其他

(新刊紹介)

市町村大字讀方名彙、其他

(質疑應答)

文檢地理科豫備試驗問題解答

地

球

第

一

卷

第

二

號

# 地球

第一卷第二號

目次

寫真版

ジウス、フムボルト (第一卷四版)

西園寺公爵別邸の龜裂、谷峨隧道の崩壞(第一卷五版)

## 關東地震研究

四、ジウスよりフムボルトへ地震成因說の新轉向

理學博士 小川 琢 治(二三、一)

北樺太シユミツド半島探檢記(下)

理學士 横山 次 郎(五、四)

世界石炭鑛業に就て

理學士 石川 成 章(四、三)

紀伊日高郡南部町堺の洪積統

理學士 中村新太郎(五、七)

蘭領ボルネオの金剛石

春本 篤 夫(七、五)

爪哇の砂糖(シヤシヌウ)

(七、三)

## 講 話

地球の生れるまで(二)

理學博士 松山 基 範(七、六)

一、天體の種類と其特色、(つゞく)

雜報.....(一九、二七)

近江田上山鑛物採集の狀況、別府の噴湯、富山縣の山崩、南洋の燐鑛、海事四則、北極探檢計劃  
米國銅産額、米國移民制限、瑞西大降雪、伊太利の洪水、巴里の洪水、支那棉花減收、稀有の颯  
風、民國地質調査所、

新刊紹介.....(二五、八〇)

キリス著地質構造、  
信濃鑛物誌、  
朝鮮部落調査豫案報告  
北滿州と東支鐵道

質疑應答.....(九四、八二)

ブリニツクナーの周期、  
水路としてのダニユープ川。  
地形學研究の地圖及世界地質圖

合計 八十六頁

# 前 號 目 次

圖 版 關東地方等震線及地質構造線圖 (色刷)

寫真版 (一)隆起したる初島 (二)北樺太の石氷

發刊の辭

## 關東地震研究

一、關東地勢及地質構造

二、關東大地震の二三の破壞的結果に就て

三、相模灣津浪の側面觀

北樺太シユミット半島探檢記(上)

プエゲネル地殻移動說

○大英帝國地理的位置(ボンコーニツシユ)

○蒙古の古代動物(オスボーン)

講 話

地球の生れるまで(一)

雜 報

新 刊 紹 介

質 疑 應 答

理學博士 小 川 琢 治  
 理學士 本 間 不 二 男  
 理學士 伊 藤 貞 市  
 理學士 榎 山 次 郎  
 理學士 伊 藤 貞 市  
 理學博士 松 山 基 範

# 地球學團規約

- 第一條 本學團を地球學團といふ。
- 第二條 本學團は地球に關する學術的研究を進め兼て同好の士の親睦をはかるを目的とする。
- 第三條 事務所を京都市白川道分町京都帝國大學地質學教室内に置く、又會員が多い地方には支部を置く事がある。
- 第四條 本學團の事業は次の如くである  
 一 雜誌並に圖書の刊行  
 二 講演並に講習會の開催  
 三 實地見學の指導
- 第五條 本學團員は地球購讀費として一年分六圓又は半年分三圓を發行所へ前納すること。
- 第六條 本學團員になりたい人は、住所職業氏名を申込み、同時に地球購讀費半年分以上を、發行所へ送金する事。

## 註文規定

- 團員にあらざる講讀者の御注文及び廣告に關する件は内外出版株式會社へ御申込下され度候
- 本誌の御注文はすべて代金郵税共前金にて御送り下さるべく候
- 振替貯金にて御送金は(振替大阪三二九五番三九三一番東京三九三一番)内外出版株式會社宛に願上候
- 前金切れの場合に「前金切」の印章捺捺致すべきに付直に御拂込下され度候
- 特に請求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御送付下され度候

## 定價

一册	定價金五十錢	郵税金貳錢
六册(前金)	定價金參圓	郵税不申受
十二册(前金)	定價金六圓	郵税不申受

廣告料 一頁 金五拾圓 半頁は取扱不申

大正十三年三月廿五日印刷納本  
 大正十三年三月卅一日發行

第一卷  
 第二號

京師帝國大學理學部  
 地質學教室内

編輯者 地球學團

右代表者 藤田元春

發行者 大谷仁兵衛

印刷者 村上勤兵衛

印刷所 内外出版株式會社印刷部

## 發行所

京都市下京區西洞院七條南

内外出版株式會社

本社 京都市下京區西洞院通七條南  
 出張所 京都市京橋區加賀町十番地  
 販賣所 京都市神田區錦町一ノ十九

振替口座 大阪三二九五番  
 東京三九三一番

## 所 擲 賣

(東京) 東京堂 東海堂 北隆館  
 (大阪) 上田屋 至誠堂  
 (神戸) 寶文館 三誠堂  
 (京都) 共盛社 川瀨盛堂  
 (名古屋) マガジン 川瀨書店

不許複製  
 禁轉載

# CHIKYU - THE GLOBE

Vol. I. No. 2.

March, 1924.

Pl. IV. Portraits of A. von Humboldt and Ed. Suess.

Pl. V. An Earthquake-fissure at Gotemba.

Land-slide in the Tunnel at Yaga, North of Hakone.

Contributions to the study of the great Kwantō Earthquake,  
September, 1923.

4. From suess' back to Humboldt's Theory of the  
Origin of Earthquakes, By Takuji Ogawa.

*Rigakuhakushi*.....I<sub>p</sub>.

Expedition to the Schmidt Peninsula, North Karafuto,  
By Jirō Makiyama, *Rigakushi*.....44.

Coal-Industry in the World, By Seishō Ishikawa,  
*Rigakushi*.....52.

Pleistocene at Minabe, Kii By Shintarō Nakamura  
and Tokumai Kuroda.....57.

Diamond in Borneo.....59.

Sugar-cane in Java.....63.

---

To the Birth of the Globe. By Motonori Matsuyama,  
*Rigakuhakushi*.....66.

---

Geographical Notes, New Books, Inquiries.

---

Chikyu Gakudan

Kyoto

地球第一卷第二號

定價五拾錢